

□ 要請番号 (JL55124A07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ザンビア	C201 家畜飼育・飼料作物		個別	交替 1代目	2年	・2024/3・2025/1・ 2025/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

農業省

2) 配属機関名 (日本語)

天然資源開発短期大学

3) 任地 (ルサカ州ルサカ市) JICA事務所の所在地 (ルサカ州ルサカ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

首都ルサカに位置する天然資源開発短期大学は1964年に設立された3年制の農業短期大学である。農業経営、農業教育、農業工学、動物科学、水産学、作物学、食品栄養学、水工学の8つの学科からなる。全講師数は約50名、全校生徒は約500名。隊員が所属する動物科学科の職員は10名で、学生数は約200名(2~3年生)。職員の他に技術者が4名いる。年間予算は約2,800万円。広大な敷地(約304ha)には、実習用の農地、温室、牧場、放牧地、養鶏場等がある。過去に職種の異なる3名の隊員が活動をしていた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

動物科学科の学生に向けた適切な指導を必要としているが、教員1名に対する学生数が多く(動物科学科を主に受け持つ教員1:学生40)、指導の際に目が行き届かないことがある。また、同学科における実技指導ができるスタッフが少ないことから、本案件の要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先同僚と共に、以下の活動に取り組む。

- 学生に向けた動物科学の理論および実践的な知識と技術の指導
- 牧場の適切な運営・管理の指導
- 家畜全般(牛、羊、ヤギ、豚、ウサギ等)の繁殖率向上のための飼育法、飼育環境等の改善・指導
- 学内の食堂等へ畜産物を安定的に供給するための生産指導

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

養豚場、養鶏場、牧場、執務室

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
20代~50代の男女10名活動対象者:
動物科学科の学生約200名(2~3年生)、技術者4名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：()

[学歴]：(大卒) 畜産学 備考：教員への指導のため

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：実習指導のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(5~35°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

赴任後、現地語学訓練(ニャンジャ語)を行う予定である。